

輿 広報 よいた

あなたとまちの情報誌 平成10年7月10日発行

郷愁を誘う別院のお取越し。
昔ながらの露天市を大勢の人が楽しめました。



CONTENTS <目次>

子どもの教育を考える	2・3
みんなの声	4・5
フォト・トピックス	6・7
第2回定例議会	8・9
この人・税金ダイアリー	12
生涯学習コーナー	13
お知らせ	14~17
くらしのカレンダー	18・19

7
1998 No. 385

●与板町拓遊会●



「旧別院橋 橋名板」

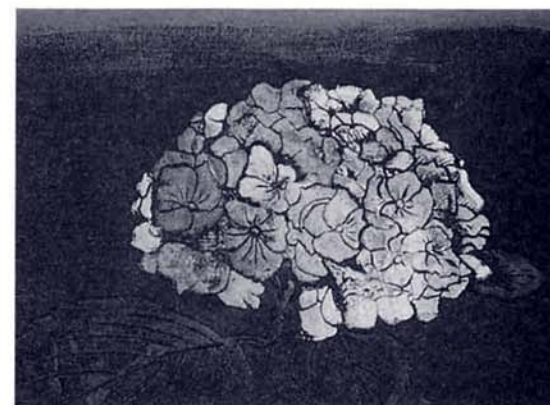
佐々木一昭
(水道町)

碑文「皇國興廢在此征戦粉骨碎身……」

筆者：山本五十六書

倉品竜一 (堂前中島町)

●与板町版画クラブ●



「習作 花」

近藤紀子 (安永)

MY HOBBY

◆なんでも伝言板◆

大矢画伯がテレビ放映されます
7月18日(土)午前6時30分からのNHK総合テレビ「土曜美の朝」で、大矢 紀画伯が紹介されますのでご覧ください。

与板町のほこり「楽山亭」
6年竹組 山田 恵 未
与板町のほこり、「楽山亭」。昼は、緑あふれるさわやかな風がふき、のんびりゆったりの場。夜は、オレンジと緑色でライトアップされてとてもきれいです。私も、一度お母さんと散歩で見に来たことがあります。でも、上まで上って建物の中に入ったのは初めてです。公民館の安達さんのお話を聞いて、日本でもゆびおりのお金持ちが与板にいたというので、とてもびっくりしました。また、良寛さんも何度もこのへんに来たことがあるということもすこいと思いました。すばらしい「楽山亭」、これからも与板町のほこりとして大切にしていきたいです。

早いもので今年も半年が過ぎました。いよいよ7月、夏本番と言いたるところですが、この原稿を作っている時点では、まだうっとうしい梅雨空が広がっています。雨は降らなければ降らないで困るものですが、早くスカッとした夏空が見たいものですね。▼今月号の「みんなの声」では、夏に関するエピソードを語っていただきました。私の夏の思い出と言えば、汗と土にまみれて部活の野球に明け暮れていたことでしょうか。当時は、練習中に水を飲むことが御法度の時代。ボールを探すふりをしてこっそりと飲んだ水のうまかった事など、今では懐かしい思い出です。▼話はガラッと変わりますが、7月12日は何の日?と聞かれて、すぐ参議院選挙の投票日と答えてくれる人は何人くらいいらっしゃるのでしょうか。担当しているから言うわけにはありませんが、今一つ関心の低さが心配と同時に、ここ数年の投票率の低下(特に若年層)は深刻な問題です。様々な要因があるのでしょうが、大切な権利を放棄しないで投票所へ足を運んでほしいと思います。

編・集・室

◀今月の二冊▶



『辺境・近境』

村上春樹・著

(A5判/H10 新潮社)

この本は、辺境なき時代のタフでファンキーな著者の旅の記録です。

人間はカンガール脚だ！
考える葦もいいですが、ここはひとつ元気に外へ飛び出しましょう。

ノモンハン鉄の墓場から、メキシコ大紀行、香川の超ディープうどん屋まで村上の旅は続きます。

誰でもどこにでも行けるようになって、今ではすでに辺境というものがなくなってしまったし、冒険の質もすっかり変わってしまった。

いちばん大事なのは、このように辺境の消滅した時代にあっても、自分という人間の中にはいまだに辺境を作り出せる場所があるんだと信じていることだと思います。そしてそういう思いを追確認することが、即ち旅だと思っています。そういう見極めたいなものが大切だ。(公民館図書)

いまこそ育てたい 子どもたちの「生きる力」



子どもたちは大丈夫？ ナイフ事件やいじめ、援助交際、薬物乱用など、子どもたちの将来を心配せざるにはいられない事件が目立ちます。次代を担う子どもたちが心豊かな人間に成長してほしい——それは家族だけでなく、学校、地域、社会全体の願いです。子どもたちの「心の教育」の重要さが叫ばれているいま、わたしたちは、子どもたちに何を、どう伝えていくべきなのでしょう。

中学生の規範意識「とても悪い」「かなり悪い」と思う割合(%)

	1983年	1995年
放置してある他人の自転車に乗る	86.8	77.3
自室でたばこを吸う	79.7	65.1
他人のカサを無断でさして帰る	82.3	74.4
おつかいにミニバイクを運転していく	74.6	56.9
他人の体育館ばきを無断で使用する	76.3	54.0
かるくパーマをかける	63.7	47.6
友達の優勝を祝ってお酒を飲む	59.9	50.8
授業のとき、マンガを読む	60.8	53.4
きまりより少し太いズボンで登校する	49.8	32.6
バスや電車に子ども料金で乗る	25.6	16.2
自転車の二人乗りをする	14.8	6.7

資料：(株)ベネッセコーポレーション ベネッセ教育研究所
「モノグラフ」vol.51「中学生は変わったのか～1983年との比較」

ふじっこの子の「いきなり型」非行が目立つ

子どもたちにもつわるさまざまな事件が、深刻な社会問題になっていきます。殺人や傷害、恐ろしい凶悪・粗暴な非行の増加、依然として深刻な児童・生徒間のいじめ、覚せい剤等の薬物乱用、援助交際など女子の性の逸脱行為——。ここ数年、少年人口が減っているにもかかわらず、こうした問題行動による補導人員は年々増えています。特に、最近では、中・高校生による非行の割合が高くなっており、それまで問題行動のなかつた「ふじっこの子」が、いきなり非行に走る「いきなり型」非行が多いのが特徴です。また、遊ぶ金欲しさが動機の非行や、マスメディアや友人に引きずられる「模倣」型の非行も増えており、そうした非行に

対する抵抗感も薄れている傾向があります。子どもたちの非行の増加の背景として指摘されるのは、子どもたちのモラルの低下や心の問題です。右の表でもうかがえるように、最近の子どもたちの規範意識は低下しています。子どもたちのさまざまな問題行動の背景には、こうした心の問題が見え隠れしており、「心の教育」の在り方が問われています。

大人社会の見直しが必要

—中教審「幼児期からの心の教育」中間報告—

この心の教育について、文部省の中央教育審議会は、平成10年3月、「幼児期からの心の教育の在り方について」の中間報告をまとめた。新しい時代を拓く心育てるために「次世代を育てる心を失う危機」と題したこの報告では、新しい時代を切り開いていくための「生きる力」を、子どもたちが身につけることを第一としています。「生きる力」とは、自ら学び自ら考える力、正義感や倫理観などの豊かな人間性、健康や



家庭

- 家庭の在り方を問い直そう
- 悪いことは悪いと、しっかりとつけよう
- 思いやりの心を育てよう
- 子どもへの個性を大切に、未来へ夢を持たせよう
- 家庭で守るべきルールをつくらう
- 遊びの重要性を再確認し、子どもの生活に時間とゆとりをもたせよう
- 異年齢集団で切磋琢磨する機会に積極的に参加させよう



地域

- 問題行動に毅然として対応しよう
- 幼稚園・保育所の役割を見直そう
- ゆとりある学校生活で子どもたちの自己実現を図ろう
- 文化と伝統について理解を深め、未来を拓く心育てよう
- 道徳教育を見直そう
- カウンセリングを充実しよう
- 不登校にはゆとりを持って対応しよう
- 地域で子育てを支援しよう
- 豊かで多彩な体験活動の機会を与えよう
- 子どもへの心に影響を与える有害情報の問題に取り組もう

非行のサインを見逃さないで

子どもたちの非行等問題行動の防止は、家庭や学校だけでなく、地域や社会全体が取り組まなければならない問題です。行政では、各関連機関が相互に連携して、家庭や学校、地域社会での非行防止活動を支援しています。

7月は「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」。夏休みに入るこの時期は、解放感から、子どもたちが非行に走りやすくなる傾向があります。特に最近では、ふだんおとなしい子どもがいきなり非行に走るケースも少なくありません。非行のサインを見逃さないよう、家庭で気をつけることが大事です。

中央教育審議会が平成10年3月にまとめた中間報告「新しい時代を拓く心育てるために——次世代を育てる心を失う危機」は、文部省ホームページで詳しく見ることが出来ます。冊子をご希望の方は文部省大臣官房政策課(☎03-3581-4211)までお問い合わせください。
● 文部省ホームページ
<http://www.monbu.go.jp/>

子どもと生活習慣病

5月に与板中学校の1年生と3年生に血液検査を行いました。

その結果3割の生徒に異常が見られました。その3分の2がコレステロール値に異常がありました。総コレステロール値が高いと成人病といえます。今は成人病を生活習慣病と呼ぶようになってきました。大人に限られた病気でなくなっているからです。

生活習慣病はその名が示すとおり、生活の中の悪い習慣、例えば偏食、食べすぎ、運動不足、睡眠不足、ストレスなどが積み重なって起きる病気です。生活習慣の芽は子どものころから育ちはじめるので、生まれてたった13~15年しかたっていない中学生でも、良くない生活習慣が重なると生活習慣病へとつながります。

子どものうちから良い生活習慣を身につければ、生活習慣病の多くは防ぐことが可能です。できるところから少しずつ良い習慣を身につけることが大切です。それも家族みんなで健康的な暮らしに変えていくことが大事なのではないでしょうか。

まず食生活を見直してみましょう。最近食卓から魚料理やおふくろの味が姿を消しつつあり、かわって肉料理や調理済み食品が頻りに登場するようになりました。いわゆる洋風化が進む一方、ファーストフードやコンビニ食が皆さんの生活周辺に浸透してきています。こうした変化は子どもたちの食習慣を変える大きな要因となり、生活習慣病に結びつきかねない問題点も少なくありません。日本古来の味「おふくろの味」をもう一度見直してみませんか。



夏で思い出すのは、小学校の頃の夏休み。早朝にやっとして起きて、神社に集まりラジオ体操をしたこと。毎日もうはらこの数を休み明けの学校で、友達とくらべたりしたこと。お昼すぎにその神社にまた皆で集まって、ミンミンゼミがいない中を、かげろうの見える熱つつい道を30分かけて学校に行き、プールで泳いだこと。

夏で思い出すのは……



服部美鶴さん (上町)

様気分になり、係の方々にも心より感謝申し上げたい気持ちだった。我が娘にも幼い頃の思い出の一ページになればと思う。

8月号のテーマ

「終戦記念日に思う」

終戦からすでに50年以上が経ちましたが、世界では今なお戦禍に喘ぐ人たちがいたり、核の恐怖も高まったりしています。

8月15日を前に戦争について、そして平和についての皆さんの考えをお聞かせください。

★投稿される方へ

投稿は、郵便(手紙・はがき)、電話などいずれの方法でもかまいません。郵送の場合は、住所、氏名、電話番号をお書きください。なお、紙面の都合で一部省略などをすることがあります。お寄せいただいた方全員に粗品を進呈いたします。テーマに関係のないものや、次回のテーマについても募集しています。

[連絡・送付先]

与板町役場総務課広報係

与板町大字与板甲134

☎ 72-3100 内線211

*締め切りは7月20日まで

休みの半ばにあつた盆おどりに、隣のおじいさんちに友達と集まり、仮装の準備をしたこと。輪の仲間に入って、上手く踊れたこと。男の子が太鼓を打つのがうらやましくて、まねをして手の平にまめをつくったこと。時間がたつて、その頃と同じ年頃の子

供達の楽しみが少しずつかわってきたようにだけれど、大人になった私は、職場で同じ様な気分でおどりの準備をしている。「グリーンヒル祭」が、今の私の夏の定番になりつつある。おもしろいので来てみて下さい。

みんなの

Voice

●今月のテーマ●

「夏といえば……」

7月の声を聞き、夏真っ盛りの今日この頃。「夏がくれば思い出す……」と歌にもありますが、夏にはなんとも言えない響きがあります。

今月号では、この季節ならではの「なつの思い出」などを4人の方に語ってもらいました。

人生を決めた夏



本田和典さん (薦部)

今からもう二十数年前の事ですが、それは高校1年の時、カメラが欲しくて、ひと夏をアルバイトに明け暮れた事がありません。高校2年の時は、アルバイト代で仲間三人と上高地までキャンプに行き、河童橋を渡ったり、仲間が行けやしないとからかうなか、一人雪の残る山の中腹まで飯ごうを持って雪を取りに行き、擦れ違う人たちが声を掛けてくれた事。また、夜になると空気が澄んでいるので、夜空の星が今にも振り落ちる如く、大きく輝いて見え、初めて見る山の夜空に感動したものです。結局、高校二年間のバイトが職業に

土佐の高知のはりまや橋で……。サンバのリズムに乗った「よさこい節」が、スピーカーから、がんと響いてきます。鮮やかな紫色の法被を着た踊り子たち。赤・黄・ピンクと、思い思いの法被や浴衣に身を包んだ踊り子たちが、ねじりはちまき、両手の鳴子をチャカチャカ鳴らし、ヨッチョレ、ヨッチョレの掛け声も勇ましく踊ります。二〇〇〇人を超える踊り子たちが、はりまや橋から追手筋までのメインストリートを埋め尽くすのです。この「よさこい祭」は、毎年八月九~十一日に行われます。この祭りを訪れて、もう六年になりましたが、いまだにサンバのリズムが耳に残り、躍動する踊り子の姿が目につかびます。

高知の夏



長谷川幸子さん (北新町)

為つてしまい、現在、長岡市内で山本五十六記念館の工務所長をしています。今でこそ事務所内の業務が多くなりましたが、若い頃は、顔に頸紐の跡がわかるくらい日焼けした事を思い出します。そんな夏が好きです。最後に、子ども達にとつて楽しい夏休みが来ますが、日頃、出来ない体験を積んでもらえればと思います。

三年前の我が家の出来事



杉澤靖二さん (堂前中島町)

毎年夏がくると、この祭りのことが家族の話題になります。そして、今年こそという話になります。なかなか実現しません。もう一度、サンバのリズムのよさこい節で高知の夏を味わってみたいと思います。

夏と聞いて思い出すのは、夏の夜空の花火だ。その花火を巡って我が家に三年前、とんでもない事が起きてしまった。何気なく出した抽選で、「長岡花火屋形船ベア招待」の通知が届いたのだ。妻と顔を見合わせて「そんなバカな……。」と笑った。後で聞いた話では十組しか当たらず、一升席五万円程するとの事で驚いた。

さていよいよ当日、これ以上は川となる一番前に陣取りをした所困った事に気が付いた。当時二才の娘が花火の音で泣くかなー!?と思つたが、親の期待を見事に裏切り、花火のスケールの大きさと美しさに大喜びしていた。私達も何度も長岡の花火を見ているが、頭上で花開き光のシャワーを浴びる思いをしたのは初めてで、本当に感動した。花火を見ている間、係の方々は弁当配りや飲み物サーブに大忙しで申し訳なかったが……。お蔭様で二度と味わう事の出来ない殷



思い出いっぱい作ったよ

6月13・14日北蒲原郡中条町の県立少年自然の家で、与板町子ども会リーダー研修会が開催されました。

1日目には、近くの胎内川河口付近でカヌーに挑戦しました。初めて乗るカヌーにおっかなびっくりしながらも、最後に皆で上流まで行くことができました。夜には赤々と燃えるキャンプファイヤーを囲み、班の出し物や皆で作った火文字の前で記念撮影をしました。翌朝の地引き網では、小アジが千匹も捕れ皆びっくり。また、野外炊さんでは各班ごとにごはんとかレーを作るなど、子ども達にとってこの2日間は貴重な体験となったことでしょう。

万一の出水に備えて

例年実施されている大河津地区水防訓練が、5月31日に大河津橋上流の河川敷で行われました。

基本訓練のなわ結びと土のう詰めを行った後、管内4町に別れて指定された水防工法の訓練に入りました。与板町は「積み土のう工法」を行い、土のうを作って積み上げたり、一輪車で運んだ土をタコで固めたりしました。

参加した消防団員は、万一の出水に対応した技術を身に付けようと、実践さながらの訓練をきびきびとした動きで行っていました。



おめでとう創立50周年

中町の与板保育園創立50周年を祝う集いが、6月28日に同園遊戯室で行われました。

園児の父兄や旧職員、一般の方々が集まる中、式典では豊田理事長さんが「50周年を節目に心新たに手厚い保育に努めます」と式辞を述べました。続いて蔵小路の大平美恵子さんが作詞、リコーダー奏者遠藤一己さんが作曲された、園児とお母さん用の2つの園歌が、長岡市のオペラ歌手五十嵐郊美さんの歌で発表されました。その後、遠藤さんら「あほう鳥」のメンバーによる記念コンサートも行われ、オカリナなどの美しい音色にうっとり聞き入っていました。

2台のみこしで威勢よく

長い伝統を誇る本与板町内の春まつりが、6月13・14日に行われました。

13日には心配された天候も何とか持ちこたえ、大勢の担ぎ手に担がれた2台のみこしが、上と下から出発しました。大人も子どもも「わっしょい、わっしょい」と威勢のいいかけ声で町内を練り歩きました。

最後に2台一緒になって、子供たちが作った25基のミニ絵灯籠で飾られた坂を登って八幡神社へ奉納されました。また、かぐら舞や大正琴の演奏などもあり、年に一度のおまつりを皆で楽しんでいました。



好天に恵まれて心地よい汗

恒例の町民バスハイキングが6月7日に行われました。午前8時、総勢44名の参加者は南魚沼郡六日町の坂戸山に向けて出発しました。

標高630m山頂まで約1時間位の山でしたが、最初から急な登りが続き、汗をふきながら歩きました。山頂に着くと魚沼三山、苗場山、眼下には白く光る魚野川と六日町が一望することができ、参加者もきつかった登りのことなど忘れたかのように、その眺めを楽しんでいました。

新緑の中全員で元気に下山、天候にも恵まれて心地よい汗を流した1日となりました。



愛する郷土を守るために

団員の資質の向上と火災などへの迅速な態勢の確立を図るため、恒例の町消防演習が6月7日に中学校グラウンドで行われました。

会場には消防団員総勢170名とポンプ車2台、積載車9台が勢揃いしました。そして山田団長が「自治体消防50周年の年に、地域住民の生命と財産を守るため更なる精進を」と訓辞を行いました。

通常点検や小隊訓練、機械器具の点検に続いて、小型ポンプ8台と消防自動車2台によるポンプ操法では、今まで日夜訓練をしてきた成果をここぞとばかりに発揮していました。また、放水訓練や日赤奉仕団員による炊き出し訓練も行われ、火災など災害への迅速な態勢を確かなものにしていました。



伝統の大会で熱き戦い

6月7日に町民体育館で、第19回与板町長杯争奪近郷バレーボール大会が開催されました。今年で19回目となる伝統の大会には、男子9チームが参加して熱戦を繰り広げました。

鋭いスパイクや好レシーブなど、随所にファインプレーが見られ、どの試合も好ゲームが展開されました。

大会結果

- 優勝 / ふじクラブ
- 2位 / 井栗クラブ
- 3位 / 宮本クラブ
- 3位 / MT・マリーンズ



表彰伝達者名(敬称略)

- | | |
|---------------------------|---------------|
| ●新潟県知事表彰
(自治体消防50周年記念) | ●団長表彰 |
| 団長 山田 十一(安永) | 分団長 駒形 篤(本与板) |
| 副団長 小川 保(南中) | 部長 片桐 孝行(広野) |
| | 部長 本田 和典(萬都) |
| | 団員 倉品 泰治(南中) |
| ●精績章(日本消防協会) | 団員 風間 正行(山沢) |
| 分団長 東條 俊郎(吉津) | 団員 中川 周治(堤下) |
| | 団員 吉野 一昭(長丁) |
| | 団員 荒木 利明(岩方) |

平成10年度第2回与板町議会定例会が、6月22日と23日の2日間の日程で開かれ、一般会計補正予算を含めた議案など23件が審議されました。

報告第9号 寄附採納について 油絵8号1点(佐野 豊司作) 遠山弥一郎様(馬場丁) (与板町歴史民俗資料館備品として)



報告第10号 事故繰越計算書について 与板町史「通史編」刊行に伴う事故繰越しをしたことによる報告。

平成10年度税制改正に伴う「与板町国民健康保険条例の一部を改正する条例」を専決処分したことによる。

報告第6号 寄附採納について 体育館用大時計 1点 (セイコー70cmステンレス枠) 与板小学校後援会 会長 高野 廣一様 (与板町立与板小学校備品として)

承認第2号 専決処分の承認を求めることについて承認

与板町乳児の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について承認

報告第7号 寄附採納について トレーニング自転車 1台 山崎 韶一様(水道町) (与板町民体育館トレーニング室用として)

承認第3号 専決処分の承認を求めることについて承認

法律名称の改正に伴う字句の改正のため。

報告第8号 寄附採納について 29型テレビ 1台 新潟県遊戯業協同組合 理事長 関 九市様 与板遊戯場組合 水原 俊満様 (社会教育備品として)

承認第4号 専決処分の承認を求めることについて承認

平成10年度与板町一般会計補正予算(第1号)可決

議案第28号 平成10年度与板町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)可決

議案第27号 平成10年度与板町一般会計補正予算(第1号)可決

歳入歳出予算の総額に1億5,186万7千円を追加し、歳入歳出それぞれ30億5,386万7千円とする。



議案第29号 平成10年度与板町老人保健特別会計補正予算(第1号)可決

議案第30号 平成10年度与板町下水道事業特別会計補正予算(第1号)可決

議案第5号 総合的な難病対策の確立等を求める意見書について可決

歳入歳出予算の総額に5,649万1千円を追加し、歳入歳出それぞれ8億9,424万2千円とする。

議案第2号 医療保険の連続「改革」の中止と安心してかかりやすい医療の充実を求める意見書について可決

請願・陳情 第7号 介護保険に係わる緊急な基盤整備と国の財政措置及び制度の抜本的改善を国に求める請願書

歳入歳出予算の総額に1億3,776千円を追加し、歳入歳出それぞれ13億8,753万6千円とする。

議案第3号 住民・患者の生命をおびやかす長時間夜勤二交代制勤務の撤回を求める意見書について可決

請願・陳情 第8号 県単ひとり親家庭医療費助成所得基準引き下げを行わないよう求める陳情書

国の総合経済対策による面整備の促進に伴う事業費)

議案第4号 男女ともに人間らしく働くための確立と労働基準法などの抜本的改正を求める意見書について可決

請願・陳情 第9号 自主流通米の「値幅制限」廃止をやめ、麦の政府買入の継続を求める陳情書

議案第1号 与板町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を

議案第1号 与板町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を

議案第1号 与板町議会議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を

お弁当 楽しく作ってボランティア

休日しかボランティア活動ができない人から参加頂き、理解と関心を深めてもらおうと、町社会福祉協議会の土曜配食サービスが6月13日に行われました。当日は9人のボランティアさんが、志保の里荘のデイサービスセンターでお弁当作りから始めました。この日のメニューは、巾着おにぎり、豚肉の味噌汁、焼き、春雨中華風などです。野菜を刻んで煮たり、ごはんを混ぜてラップに包んだりといった作業を手際よくこなしていました。そして、出来上がったお弁当は、町内の一人暮らしのお年寄りやお年寄りだけの世帯



暮らしのワンポイント

強い雨の日に、傘をさしても足下の靴がどろどろ濡れてしまいます。雨の多いこのシーズン、ぬれた靴をそのまま放置すると、気持ちよくはける靴が家に一足もなくなってしまう、という事態も起こりかねません。靴を手早く乾かす方法をご紹介します。

ぬれた靴の乾かし方

ドライヤーの熱風は禁物

革靴は日ごろのこまめな手入れも必要です。一日はいた靴は、ブラシや乾いた布で汚れを落とし、素材に応じた靴クリムを塗ります。薄くムラなく伸ばして塗り、つやが出るまで布で磨き、さらに防水スプレーを吹きつけて軽く磨いておきましょう。新品のうちからこうして手入れをしておくことが、あなたの靴を雨にも強い、長持ちの一足にするコツです。



わか家の
アイドル

佐藤 晶 央 くん
(水道町)
(父 昌則さん)



与板町のみなさん、はじめまして。さとうあきおです。6月12日で1歳になりました。よく女の子にまちがえられるけど、きかん坊でよくお母さんを困らせます。今はおじいちゃんからもらったパワーショベルしかのれないけど、大きくなったらお父さんと一緒に大きいバイクのりたいです。みなさん、よろしくね。



県食生活改善推進
委員協議会長表彰

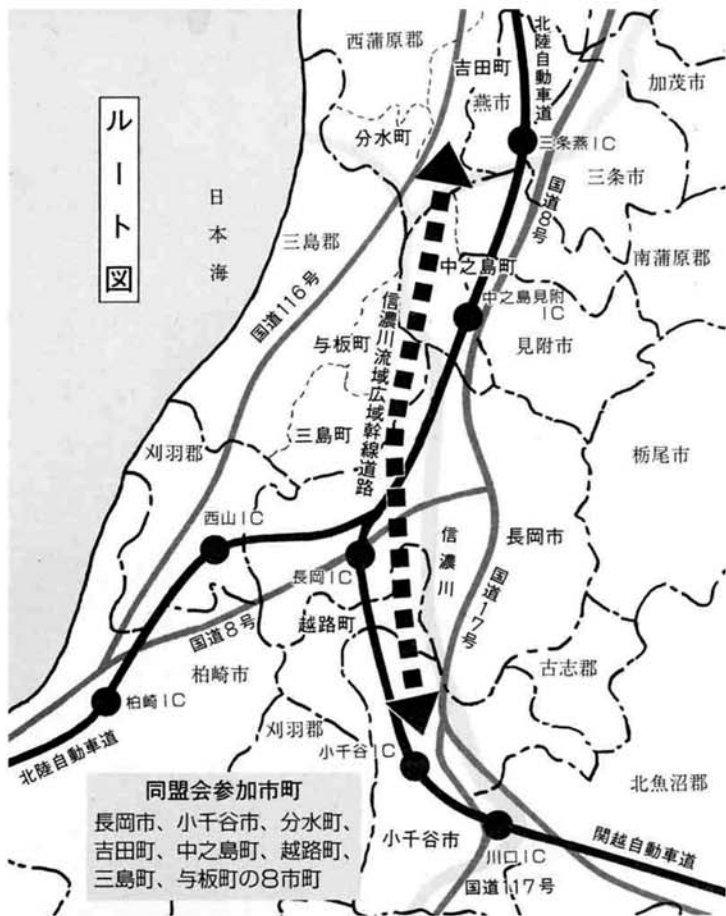
山崎アキヨさん(本与板)
長年にわたり地域の食生活改善に
とめ、会の発展に寄与された功績によ
り、優良会員として表彰されました。
おめでとうございます。

祝 全国大会出場

先頃第51回県高校総合体育大会が開
催されました。6月8日には長岡市民
体育館で柔道競技の男子個人戦が行わ
れ、小川 篤くん(稲荷町・東京学館
3年) 写真左が66kg級で優勝し、
全国大会に出場することになりました。
おめでとうございます。



7日、10
日まで香
川県高松
市で行わ
れます。
小川くん
のご健闘
をお祈り
します。



信濃川流域
広域幹線道路
建設促進期成同盟会が発足

信濃川流域広域幹線道路建設
促進期成同盟会の設立総会が6
月16日に開かれました。
この同盟会は、信濃川流域広
域幹線道路の重要性を訴え、早
期の建設実現に向けて、関係方
面に働きかけようと設立された
もので、当町を含めた関係8市
町、関係市町議会や関係経済団
体などから約60人が出席。会長
に長岡市長を、副会長に与板町
長、小千谷市長を選出、同盟会
の目的を確認し、要望活動、地
域住民への啓発活動をすすめよ
うという事業計画を承認しまし
た。



信濃川流域広域幹線道路と
は、国道117号、国道8号、
国道116号をそれぞれ連絡す
る広域幹線道路で、延長はおよ
そ40キロメートル。広域交流圏
の形成や地域連携の推進に必要
な道路であり、当町の発展にも
欠かせないものです。
道路整備の実現には、何より
地域住民の皆様から道路の必要
性や効果を理解してもらおう必要
があります。このため、同盟会
ではセミナーやシンポジウムな
どを継続的に開催するほか、北
陸地方建設局や新潟県に対し、
建設に向けての要望活動を展開
したり、各市町の歴史、風土、
文化などの特性を生かした地域
づくりを進めるために、どんな
道路が必要かを研究したりする
ことにしています。

与中学生徒大健闘!!

6月5日に長岡市陸上競技場で三島郡中学生陸上競技大会が、また、
6月16・17日には郡中学生球技・武道大会が開催されました。そして
与板中学校生徒が大健闘し、次の種目で上位となり中越大会に出場さ
れました。

〈陸上競技大会〉

- 100M 男子 1位 深井 優吉
- 2位 大平 雅人
- 100M 女子 1位 西脇 理恵
- 200M 男子 2位 大平 雅人

〈球技・武道大会〉



- 200M 女子 1位 丸山 未来
- 300M 男子 3位 宮島 猛
- 4位 丸山 俊
- 走幅跳 女子 1位 中島 聡子
- 砲丸投 男子 2位 早川 友透
- 3位 佐藤 友朗
- 4x200Mリレー 男子 2位 (黒川・大平・深井・大平)
- 4x100Mリレー 女子 2位 (中島・吉村・小林・西脇)
- 三種競技A 男子 3位 細江 高
- 三種競技B 男子 3位 高橋 広隆
- 三種競技B 女子 3位 中島 聡子

- ソフトテニス(男子) 団体戦 1位
- ソフトテニス(女子) 団体戦 2位
- 剣道(女子) 個人戦 4位 山田紗都子
- バドミントン(女子) 団体戦 1位
- 個人戦(シングルス) 2位 加納 明子
- 3位 小林 千尋
- 3位 八子 智種
- 個人戦(ダブルス) 2位 高橋・関川組
- (シングルス6名、ダブルス6組中越大会出場)

花火による火災を防止しましょう

花火は夏の夜の風物詩の一つですが、家庭で気軽に楽しめる「おもちゃ花火」であっても、正しく取り扱わないと火災になったり、やけどをしたりするなどの事故になりかねません。「花火でまさか」と思いがちですが、花火をするときには必ず次のことに注意しましょう。

- ① 燃えやすい物が無い安全な場所です。
- ② 花火の火薬の量は少量ですが、空高く上がった花火の火の粉が屋根に落ちたり、走り回った花火の火の粉が周囲の紙くずなどに着火したりして火災となつた事例が多くみられます。花火をする場合は、次のような条件にあった場所を選ぶようにしましょう。
- ③ 紙くずや枯れ草、廃材など燃えやすい物が周囲にないこと。
- ④ 灯油などの危険物品が周囲にないこと。
- ⑤ 建物から離れていること。
- ⑥ また、風の強い日や乾燥した日などは花火をしないようにしましょう。
- ⑦ 子どもだけでは花火をしない
- ⑧ させない
- ⑨ 子どもだけで花火をしていたため、周囲の紙くずに火がつき、

消火できずに建物まで燃え移ってしまった事例や、花火の火が衣類に燃え移りやけどをした事例があります。花火をするときは必ず大人が付き添い、人や建物に花火を向けられないように注意しましょう。また、注意書きを必ずよく読み、取り扱いには十分注意しましょう。

③ 花火をほぐしたり数本束ねて点火したりしない

正しく取り扱えば安全な花火でも、ほぐして火薬を集めたりまとめて点火したりした場合に、火薬が一度に燃えることになり大変危険です。花火は、そのままの形で必ず一本ずつ点火するようにしましょう。

④ 必ず水の入ったバケツを用意する

花火の燃え殻に火が残っているのに気が付かず、ごみ箱に投げ捨てたため火災になった事例があります。花火をする際には、必ず水の入ったバケツなどを用意し、点火に

使ったマッチや花火の燃え残りは、必ずその中に入れて確実に消火しましょう。





吉川 安衛さん
(堂前中島町)



もうひとりの自分...発見
ぬくもり
ふれあい
いきいきと

ミニテニスの球がラケットに当たればよし、次にネットを越せばよし、勝つことではなく十秒でも二十秒でも長く続けることが良いのです。上手に打つても、又はずれても、大きな声を出すが健康に良いそうです。

週一回ですが、和気あいあいの中でゲームをやるのが、体力づくりと心のやすらぎにつながり、そしてボケ防止になるかなあと、思っています。



ミニテニスが長寿の秘訣!

生涯学習とボランティア活動



今、あちこちでよくボランティアと云う言葉が使われています。

ボランティア活動とは、自分の考えで、進んで自分の技能や時間を他の人々のために提供し、社会やグループに役立つことです。

与板町でも、ボランティアの名をつけなくとも、同じ趣旨の活動も含めてたくさん行われています。

先日梅雨空のもと、小学生達が、河川公園をきれいにしてくれました。また、役場前の道路脇に炎天下、老人クラブの人達が花の植

え付けをしてもらいました。たくさんの人に支えられて私達は生活しています。自分で出来ることで他の人に役立つ。すばらしいことです。自分への自信も生まれてきます。そして、自分の知識や技術を磨いていけば、いろいろな所で、他の人につながっていきます。

そう考えると、ボランティア活動は生涯学習につながります。ささやかなボランティアでも、人と輪になることでいつかより大きい輪になります。

詩吟一筋に半世紀以上



28

「杜陽会」会長
小川 貫一さん
(水道町)



写真中央

小川さんと詩吟の出会いは50年以上前に遡る。小学校を卒業して長岡市の鉄工所で働いていた頃、同じ宿舎の先輩に詩吟の好きな人がいた。その人に誘われて市内の先生の所へ習いに

行ったのが昭和16年の秋だった。「練習は厳しかったですね。板場に正座で、直に教えてもらえるのはほんのわずか。あとは先生やほかの生徒が吟じるのを聞いて、声の強弱などを教本に書き込んで覚えまして。」と口伝と称する詩吟独特の教え方だった。

昭和37、38年に教士の資格をとると、当時教育長をされていた駒形新先生からの勧めもあって、「杜陽会」が発足した。会の名前は、駒形先生と当時の川上町長が相談されて、中国の詩人杜甫と頼山陽からつけてもらったという。

現在杜陽会は、毎週1回の練習のほか、長岡を中心とした神風流の詩吟の会「神豪会」や与板支部として、各種の大会に参加している。小川さんも大会や審査会の役員として出かけたり、月に3回、他町内のお年寄りが作った詩吟の会「吟遊会」に教えに行ったりと、詩吟中心の生活を送っている。

ここまで続けてきたことについて、「要は好きなんです。ね」と一言。「声さえ出れば仲間になっていられますから」と、会員の方々と一緒に詩吟を

楽しみたいという姿勢は今も変わらない。

「腹式呼吸で大きな声を出すことは健康にいいし、繰り返して練習することによって、今まで出なかつた声が出るようになる。一つの節をクリアした時の嬉しさを知ってもらいたい」と会員の増加も望んでいる。

また、教本はあるものの統一された指導方法がない中で、「詩の心を声に出してどう表現するか。聞きながら自分で何かをつかんでいかなければならぬ」と、詩吟の奥深さを語る。

そんな小川さんは、30年前に駒形先生から譲られた良寛の詩集をもとに節づけをして、大会など機会があるごとに発表してきた。教本にも良寛の詩が書き加えられるようになり、聞いた人からも、節回しがいいとか教えてほしいと言われるようになった。

「7、8年前に東京の日比谷公会堂で、神風流創始65周年記念の全国大会が開かれたときも、杜陽会の皆で参加して、良寛の詩を最前列に並んで朗吟しました。いい思い出になりました」と話す。

今後も楽しみながら、一つずつ良寛の詩を増やして本にしたという小川さん。「声の出る限り続けていきたい」と、最後もその張りのある声で結んだ。

◆文芸◆

俳句

郭公や植田に水の充たされて 山野宵月
郭公の声ししみじみと畑仕事 真島ヨシノ
紫陽花や亡母へ一輪供華として 田中美美女
紫陽花に顔だけ添えて写真撮り 神田喜世
夕星の空の深さよ遠郭公 黒川芳水
葉桜で心を癒やす見舞ひ哉 山村

詩

ちさきひと

黒川弥寿栄

短歌

わしづかみに草引き抜きて脇川に一日 大橋ヨリ
使ひし鉄洗ひ来ぬ
除草刺撒くをためらう畑には野菜に負けず草は伸び盛る 風間美津枝
てまり花雨に打たれたためども青き空待ち明日は弾まむ 佐藤正一
朝床に聞けば懐かし郭公の声にはるか 山田重作
な父母を偲びぬ

梅

日浦美紗

たまゆらに
みしゆめよ
などてかは
ゆらぐむね
すぎしひは
はるのあさ
そしてなつ
あきのゆう
こよいまた
あおきつき
まなかに
そそりたつ
おもうまじ
なげくまじ
われはかく
ちさきひと……

【相続と税金①——贈与と相続】

今や、平均寿命は男性より女性の方がずっと上。ご近所にも、夫を亡くされた方が何人かいます。でも、連れ添っていたときよりも、一人でいるときの方が生き生きしているように見えるのは、私の気のせいかしら……。



〇三年目のゆめ子ちゃん

内助の功に報いる

個人から財産をもらったときにかかるのが、贈与税です。「夫婦別産制」のわが国では、どんなに仲の良い夫婦であっても、夫から妻に勝手に財産名義を移せば、妻に贈与税がかかります。

しかし、夫婦間のある一定の贈与については税金がかからない、あるいは負担が少なくて済むという特例が設けられています。その一つが、贈与税の配偶者控除です。20年以上連れ添った夫婦であれば、両者の間にマイホームの贈与があっても、最高、2,060万円までなら税金はかかりません。マイホームという貴重な財産の維持は、夫婦の協力があってこそです。特例が設けられている理由の一つには、財産の形成に対する「内助の功」に報いるという考え方があります。

■財産を受け継ぐ「相続」

贈与には、生前に少しでも財産を減らし相続税の負担を軽くする、あるいは遺産を巡るトラブルの防止という相続対策の面もあります。贈与と深い関係にあるこの「相続」とは、簡単にいえば、死亡したある個人の持っていた財産のすべてを、その人と一定の身分関係にある人が受け継ぐということです。

では、被相続人(亡くなった人)が夫として、その財産はだれが相続するのでしょうか。民法の定めでは、配偶者は常に相続人となります。財産の蓄積に最も貢献した人——これも、内助の功に報いるという考えではないでしょうか。



お知らせ

Information

介護保険に係る実態調査 (二ノズ調査)にご協力を

平成12年度から「介護保険制度」が始まります。この制度は、社会の高齢化が進み寝たきりや痴呆などで介護を必要とされる方が増え家族の介護負担が増加する中、介護を社会全体で支え利用者の希望を尊重した総合的なサービスが受けられる仕組みを創ろうとするものです。

与板町では、介護保険の施行準備作業の一環として65歳以上の方全員を対象とした実態調査(二ノズ調査)を実施します。調査期間は7月中旬から8月下旬で、一般の方には郵送で調査票をお送りし地区保健推進委員の方が回収に伺います。一人暮らし及び75歳以上の高齢者のみの世帯には、民生委員の方が直接ご家庭に調査票を配布し、後日回収に伺います。また、要支援の状態にあると思われる方には、保健婦等の調査員がお伺いし聞き取り調査を行います。

この調査は、高齢者の方の心身の状態やサービスの利用意向等を把握し、介護保険事業計画策定の基礎資料とするための重要な調査でもあります。趣旨をご理解のうえ、調査にご協力くださるようお願いいたします。

会社を退職したあなたは 国民年金の 第1号被保険者です

日本国内に住む20歳以上60歳未満の全ての方は、国民年金に加入することになっています。会社員として厚生年金等に加入していた期間は、第2号被保険者として国民年金に加入し、国民年金の保険料を納めた期間になります。あなたが退職したときは、役場窓口で必ず国民年金第1号被保険者の手続きをしなければなりません。

老齢基礎年金を受けるには、国民年金の保険料を納めた期間などが、原則として最低でも25年以上あることが必要です。また、国民年金の保険料を未納の

ままにしていると、万一のときの障害基礎年金が受けられないこともあります。

あなたの大切な年金を受けるため、忙しくても国民年金の手続きを行い、保険料は忘れずに納めましょう。

資源ごみの分別収集にご協力ください

今年6月2日より、ごみの減量と資源の再利用を図る目的から、今までの「燃えるごみ」、「燃えないごみ」、「粗大ごみ」と別に「資源ごみ」の収集を開始いたしました。

収集を始め1カ月でアルミ350kg、スチール・金物類930kg、ガラスびん1,880kg、ペットボトル340kg、古布類570kg、古紙類13,530kgを収集いたしました。

各町内とも衛生班長さんを中心に協力をお願いし、感謝申し上げますが特に次の事項についてご協力をください。すようお願いいたします。

- 古布類は透明又は半透明のビニール袋に入れ、雨が入らないように口をしぼって出してください。
- アルミ・ペットボトルは必ずつぶして出してください。
- (スチール・金物類について

子宮がん検診の実施 医療機関追加について

7月9日まで、長岡市内の病院及び婦人科医院で子宮がん検診を受ける事ができます。今年度より次の病院でも受診できますので、お知らせいたします。

長岡西病院・婦人科
(☎ 271-8500)

検診日 月～土
午前8時30分～11時30分受付
(午後の場合は予約が必要)
問い合わせ先
役場住民課 保健衛生係
(☎ 721-3100 内線 135)

志保の里荘 夜間及び月曜祝祭日の 営業について

健康福祉センター「志保の里荘」では、7月より通常の営業時間を延長して夜間営業をいたしますので、ぜひご利用ください。

また月曜日の祝祭日につきましても営業いたしますので、皆様方のご来場を心よりお待ちしております。

夜間営業
・期間 7月から9月末日までの3カ月間
・時間 午前9時～午後9時
月曜日の営業
・7月より月曜日の祝祭日についても営業いたします。

固定資産税(第2期分) 国民健康保険税 (4期7月分)

納期限は……
7月31日です

*納税は、便利な口座振替をお勧めします。手続きは役場税務課または町内の金融機関でお願いします。

緑の募金 ご協力ありがとうございました

町民の皆様のご協力により、次のとおり金額が集まりました。

この募金は、公共施設の緑化や記念植樹等国土緑化のために使わせていただきます。ありがとうございました。

・募金総額 276,746円

街頭労働相談会

企業のリストラの進展や雇用・就業形態の多様化に伴い、増加傾向にある労働相談ニーズに適切に対応するため、県では関係機関と合同で相談会を開催します。

ぜひ、この機会にお気軽にご相談ください。

期 日 7月16日(木)
時 間 午後2時～
午後6時30分
会 場 長岡市厚生会館前
内 容 労働全般の相談に労働基準監督署、ハローワーク、社会保険労務士等が応じます。
その他 相談は無料で、秘密は厳守されます。また、当日は電話(☎ 371-6110)による相談も6時30分までお受けします。
長岡労働事務所
(☎ 371-6110)

ご寄付のお礼



与板町町民体育館へ次のとおりご寄付いただきました。大変ありがとうございました。

・29型 BS内臓テレビ 1台
新潟県遊技業協同組合様

就職促進奨励金制度のご案内

この制度は、若年労働者の定着を促進し雇用の安定と地元企業の発展を図るため、与板町に居住し町内の事業所に1年以上勤務する方に奨励金を交付する制度です。

具体的な対象者・奨励金額は次のとおりです。(平成3年4月1日以降に就職された方から対象となります。)

対象事業所
与板町内の製造業、卸・小売業、建設業、サービス業、運輸業、対象者及び奨励金額

① 学卒者 240,000円
中学、高校、大学、各種学校、職業訓練所の新卒者または中途者で、採用時30歳未満で1年以上雇用され、今後も継続できる状況にある方。

② 帰町就職者 180,000円
与板町の人が町外に転出後、再び与板町に転入し、住民として1年以内に対象事業所に就職し、1年以上雇用され今後も継続できる状況にある方。

③ 転入就職者 120,000円
与板町外に住所のある人が与板町に転入し、住民として届けた日から1年以内に対象事業所に就職し、1年以上雇用され今後も継続できる状況にある方。

④ 在町就職者 60,000円
与板町の人で、町外に就職していた人が、退職の日から1年以上以上雇用され今後も継続できる状況にある方。

※②、③、④については、採用

時40歳未満の方が交付対象となります。

対象事業所の後継者、パートタイマーは交付対象者になりません。

申請方法
与板町就職促進奨励金交付申請書により町へ申請する。
※申請用紙等詳しいことは、役場産業課商工観光係へおたずねください。

プール一般開放のご案内

◆中学校プール(一般対象)
開放期間 7月25日～8月30日
開放時間
・月曜日～土曜日 午後1時～午後4時まで
・日曜日・8月13日～16日 午前9時～午後4時まで
※小学生以下は、必ず保護者同伴で入場してください。

◆幼稚園プール
(未就学児、小学1・2年生に限る)
開放期間 7月25日～8月30日の土・日曜日及び8月13日～16日
開放時間
・土曜日 午後1時～午後3時30分まで
・日曜日・8月13日～16日 午後1時～午後3時30分まで

「心の教室相談員」を募集します

与板中学校において、2学期より児童生徒の悩み相談や、気軽に話し相手となってくれる相談員を募集します。

資格
満25歳以上65歳以下の方で、経験等の資格は問いません。
受付期間
平成10年7月13日から7月24日まで
その他
必要書類は与板町教育委員会にあります。詳細については与板町教育委員会(☎ 721-3528・3945)にお問い合わせください。

平成10年度 航空防除事業

今年度もヘリコプターによる航空防除事業を次により実施いたしますので、皆様のご協力をお願いいたします。

実施日時 1回目 7月18日(土) 2回目 8月1日(土) 散布時間 午前5時～午前9時頃 (7時30分～8時の間は中断) その他

散布当日は、車は車庫に入れるかシートをかぶせてください。 ※雨天等により日程が変更する場合がありますのでご注意ください。

国民健康保険税の 税額は毎年変わります

国民健康保険に加入されている方からご負担いただいている国民健康保険税(国保税)は、その年に予測される医療費等により総額が決定されます。加入世帯の個々の負担額は国保税総額をもとにして算定した次の税率により算出しています。

均等割：加入者数により算出 平等割：世帯毎に算出 国保税はこの4つの税率により算出された額を個々に課税するのではなく、その世帯で加入されている全員の合計額を世帯主に課税する世帯主課税となります。国保税は加入者の前年所得や加入者数により税額が変わります。

4月から6月までは前年所得が確定しないため、前年度の税額をもとに暫定的に課税しています。所得が確定した7月で確定年税額を算出し、4～6月納付額を差引いた額を7～3月で月割計算(千円単位、端数は7月に合算)します。年度の途中で加入者数などに変更があった場合は、その都度年税額を再計算し、月割計算をします。

中小企業の設備近代化をバックアップします

新潟県と(財)新潟県中小企業振興公社では、「設備貸付制度」及び「設備近代化資金貸付制度」により、中小企業の皆さんの設備の近代化を支援しています。設備貸付制度 中小企業の皆さんが導入を希望する設備を公社が代わって購入し、長期かつ低利により割賦

下水道の水洗化は お早めに!

平成5年10月から供用を開始し5年目を迎え、現在では187・8ヘクタールの区域が供用可能となりました。これに伴い、下水道が使えるようになった区域では、水洗トイレへの改造や、台所・風呂場などの排水を下水道へ流すこととなります。

平成7年5月に供用を開始した区域は今年5月で3年が経過しておりますので、早めに水洗化されるようお願いいたします。下水道は皆様から使っていた

住宅や車庫等建物をとりこわしたときは

所有されている住宅や付属屋(作業小屋・車庫・物置等)などの建物をとりこわしたときは、除却の届出を役場税務課へお願いします。

平成10年度 職業訓練指導員試験 受験のご案内

職業能力開発促進法に基づき、職業訓練指導員の資格を取得するための試験です。合格者には申請により職業訓練指導員免許証が交付されます。

- (1) 学科試験(関連学科、指導方法)のみを実施する職種 (実技試験免除者に限ります) 建築科 (2) 学科試験(指導方法のみ)を実施する職種 (実技試験及び学科試験(関連学科)の免除者に限ります) 園芸科ほか118職種(合計120職種)

試験科目・試験地 (受験者数により変更になる場合があります) (1) 学科試験 9月18日(金)

〈ふれあい交流センター 7月の事業〉 ~おたのしみ会~

*アンデルセンを作りましょう 先月は、鍋敷き・物入れなど、少し難しかったけれど楽しみながら作りました。4・5・6年生も、挑戦してみませんか? 日時 7月21日(火)・22日(水) 午前10時30分～11時30分・午後4時～5時

*スポーツ大会 友達と身体を動かして、スポーツを楽しもう。日時 7月23日(木) 午後3時～4時 場所 ホール フラフープまわし♥5,000かい以上の子も達 6年:高桑悠太くん、八子英和くん 4年:田中康友くん、1年:吉原璃奈さん

*粘土細工で遊びましょう(簡単な焼きもの) こねて、まるめて、楽しく作る粘土細工。今回は、何ができるでしょう。日時 7月27日(月)・28日(火)・29日(水) 午前10時30分～12時 場所 研修室 持ち物 100円(材料費)・雑巾またはタオル ◎詳しいことは、与板町ふれあい交流センター(☎72-4080)までお問い合わせください。

販売またはリースする制度。設備近代化資金貸付制度 中小企業の皆さんが設備を導入する際、その購入代金の50%以内を県が無利子で融資する制度。 また、町でも「与板町中小企業設備近代化資金制度」を設けています。制度をご利用の場合は、いずれも町産業課商工観光係、若しくは与板町内の金融機関へお問い合わせください。

グリーンヒル祭に お越しください グリーンヒル与板では、毎年恒例となりました「グリーンヒル祭」を次のとおり開催します。地域の皆様に喜んでいただくような、様々な催しを用意してお待ちしております。 日時 8月8日(土) 午後2時30分～7時30分

「大好評!クレイプ屋さん再来」 ・昔懐かしゲームコーナー ・リサイクルバザー 《夜の部》 午後6時より ・盆踊り 「ボランティアの皆様とともに、子供からお年寄りまで大きな踊りの輪をつくります」 詳しくは、老人保健施設グリーンヒル与板(☎72-1250)へお問い合わせください。



新潟市、長岡市、上越市 受験申請書受付期間 8月10日(月)～8月21日(金) ※受験資格、受験手続など詳しいことは、県商工労働部職業能力開発課指導係(☎025128515511 内線2822)へ

第48回新潟県勤労者美術展中越地区展の 作品募集について 長岡労働事務所では、勤労者福祉の一貫として、次のとおり作品を募集しております。 募集部門 日本画、洋画、彫塑、工芸、書道、写真の6部門 受付期間 8月17日(月)～8月18日(火) 受付場所 長岡労働事務所 応募資格 県内に住所または勤務先を有する勤労者(自営業、主婦、退職者等を含む)で、応募部門についての作品の製作及び教えることを職業としない者 応募手数料 1点につき1,000円 (各部門とも1人3点以内) 展示期間及び場所 8月28日(金)～8月30日(日) 長岡市美術センター(長岡市立中央図書館2階) ※詳しくは、長岡労働事務所(☎3812546)にお問い合わせください。

与板警察署から 夏期における 水難事故防止について

海水浴シーズンを迎えて、水の事故が多発する時期となりました。ちよつとした不注意から悲しい結果を招かないよう、お互いに気をつけましょう。 保護者の皆さんへ 幼児の水の事故で最も多いのが、川辺や池での水遊びによるものです。 ・一人で池や沼などで遊ばせない。 ・丸太や漂流物の上で遊ばせない。 ・子供から目を離さない。 遊泳者の皆さんへ ・泳ぐ前には準備運動を十分に行う。 ・高波や遊泳禁止のときは泳がない。 ・飲酒したら絶対に泳がない。 ・レジャースポーツを楽しむ皆さんへ



くらしの カレンダー

日 曜	おもな行事など
7/16 木	
17 金	ぴよんぴよんクラブ 幼稚園/午前9時30分 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分) ヨーガ教室 町民体育館/午後7時30分
18 土	ダンベル体操教室 青少年ホーム/午後8時 勤労青少年の日
19 日	町民体育祭(雨天中止) 小学校グラウンド/午前8時30分
20 月	海の日・土用
21 火	心配ごと相談所(山田) 役場男子厚生室/午後1時30分 施設利用調整会(8月分) 町民体育館/午後8時
22 水	
23 木	大 暑 
24 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)
25 土	
26 日	三島郡・古志郡連合消防演習 三島町役場前/午前8時30分
27 月	リハビリ 志保の里荘/午前9時30分~11時30分 補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時~10時30分) チビっ子めだか水泳教室(~31日) 小学校プール/午後1時30分
28 火	乳児相談 保健センター/午前9時から受付 (H9.11.1~H10.1.31迄出生児) 心配ごと相談所(籠宅) 役場男子厚生室/午後1時30分
29 水	小学校二区水泳大会 脇野町小学校/午前9時 乳がん検診 保健センター/午後1時30分~2時30分 土用の丑
30 木	乳がん検診 保健センター/午後1時30分~2時30分
31 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)

人口のうごき

男	3,809人(-7人)
女	3,954人(-2人)
計	7,763人(-9人)
世帯数	2,071戸(±0戸)
出生	10人
死亡	7人
転入	9人
転出	21人
(6月30日現在)	

《町の木》



桜

《町の花》



花菖蒲

日 曜	おもな行事など
8/1 土	ダンベル体操教室 青少年ホーム/午後8時 水の日・水の週間・観光週間
2 日	
3 月	テレホン健康相談日/午前9時~11時30分 (☎72-3100 内線135) リハビリ 志保の里荘/午前9時30分~11時30分
4 火	心配ごと相談所(石黒) 役場男子厚生室/午後1時30分
5 水	お誕生相談会 保健センター/午前9時から受付 (H9.8.1~H9.10.31迄出生児) ぴよんぴよんクラブ 幼稚園/午前9時30分 町内対抗ソフトボール大会(~8日) スポーツ広場/午後6時45分
6 木	びよびよサークル ふれあい交流センター/午前10時~11時30分 広島原爆記念日
7 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分) ヨーガ教室 町民体育館/午後7時30分 鼻の日
8 土	立 秋
9 日	長崎原爆記念日
10 月	リハビリ 志保の里荘/午前9時30分~午後3時 補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時~10時30分) 行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分 道の日・健康ハートの日
11 火	心配ごと相談所(三贅) 役場男子厚生室/午後1時30分 
12 水	
13 木	
14 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)
15 土	与板町成人式 町民体育館/午前8時30分 ダンベル体操教室 青少年ホーム/午後8時 戦没者を追悼し平和を祈念する日



広域圏ガイド

☐ 会場 ☑ 連絡先

- ◆ 国営越後丘陵公園開園記念行事
主な施設は「緑の千畳敷」、火焰土器を象った我が国最大級の植栽迷路「火焰」、音楽に合わせて水が多様な表情を演出する「音楽噴水」など。
7月30日(木)~8月9日(日)
(開園時間:午前9時30分~午後8時)
☑ 国営越後丘陵公園健康ゾーン
☑ 47-1471 記念事業実行委員会
- ◆ 長岡まつり
民謡流し、武者行列、大花火大会、わんぱくおまつり広場など。
8月1日(土)~3日(月)
☑ 長岡市大手通1・2丁目 他
☑ 39-2221 長岡まつり協議会 他
- ◆ 第30回 見附まつり
山車とともに勇壮に練り歩く梅ばやしやサンパカーニバルなど。
7月24日(金)~25日(土)
☑ 見附市街地
☑ 62-1365 見附商工会
- ◆ グレステンとおスラローム大会
専用のグランジャーで滑る話題の夏スキー「グレステンスキー」のスラローム大会。
7月26日(日)
☑ 栃尾市グレステンスキー場
☑ 58-2120 道院 自然ふれあいの森
- ◆ 第17回 わしままつり
民謡流し、カラオケ大会、花火大会など。
7月25日(土)~26日(日)
☑ 和島農村勤労福祉センター 他
☑ 74-3111 村企画観光課
- ◆ 出雲崎夕日コンサート
日本を代表するアマチュア社会人ビッグバンド「ビッグウイングジャズオーケストラ」などの生演奏。
8月8日(土) 午後5時30分
☑ 出雲崎町天領の里イベント広場
☑ 78-3823 出雲崎夕日の会

親子ちゃんの そこが知りたい住宅防火



Q 花火で火事になることがあるの?

A 枯れ草に燃え移ったり、建物に飛び込んで出火したりと、花火が原因の火災が一年間に約100件も起きています。花火をするときは必ず水バケツを用意し、大人といっしょにやりましょう。また、風の強い日には花火をしないなど、周囲の安全を確認しましょう。

